

# ブラジル・ボンド・オープン (毎月決算型／年2回決算型)

&lt;3108&gt; &lt;3109&gt;

(毎月決算型)追加型投信／海外／債券

日経新聞掲載名：ブラボン

(年2回決算型)追加型投信／海外／債券

日経新聞掲載名：ブラボン2

(毎月決算型)

第120期 2018年11月26日決算 第123期 2019年2月25日決算

第121期 2018年12月25日決算 第124期 2019年3月25日決算

第122期 2019年1月25日決算 第125期 2019年4月25日決算

(年2回決算型)

第21期 2019年4月25日決算

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

(毎月決算型)

第125期末	基準価額	5,035円
	純資産総額	90,916百万円
第120期～第125期	騰落率	△1.0%
	分配金合計	200円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(年2回決算型)

第21期末	基準価額	19,033円
	純資産総額	2,640百万円
第21期	騰落率	△1.1%
	分配金	10円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を含めて計算したものです。


## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

運用報告書に関するお問い合わせ先

 コールセンター 受付時間 9:00～17:00 (営業日のみ)  
0120-106212

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

■当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供することを定めており、以下の手順で閲覧、ダウンロードいただけます。「運用報告書(全体版)」は受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。

UD  
FONT

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

「運用報告書(全体版)」の閲覧・ダウンロード方法

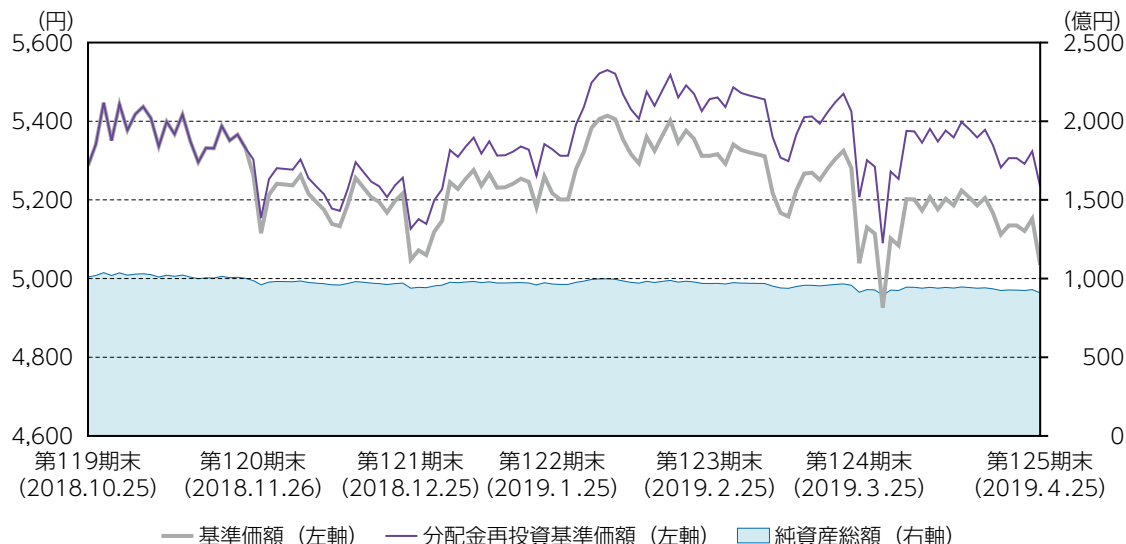
上記のURLにアクセス → ファンド検索欄にファンド名を入力 → リストから当ファンドを選択 → 運用報告書(全体版)を選択

毎月決算型



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

第120期首：5,287円

第125期末：5,035円 (既払分配金200円)

騰落率：△1.0% (分配金再投資ベース)

#### 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことおよび利息収入は基準価額の上昇要因となりましたが、ブラジル・リアルが対円で下落したことが基準価額の主な下落要因となり、当作成期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第120期～第125期 (2018.10.26～2019.4.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	38円	0.717%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,253円です。
(投 信 会 社)	(17)	(0.316)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(20)	(0.380)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0.065	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.065)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	41	0.782	

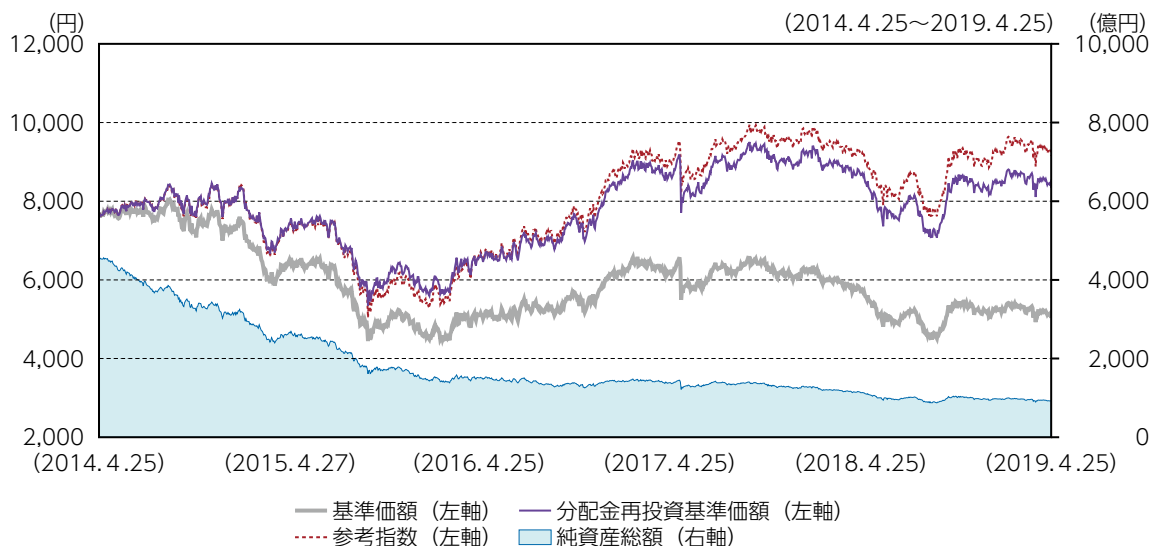
(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 参考指数は、2014年4月25日の基準価額をもとに指数化したものです。

\*参考指数は J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) です。

	2014年4月25日 期初	2015年4月27日 決算日	2016年4月25日 決算日	2017年4月25日 決算日	2018年4月25日 決算日	2019年4月25日 決算日
基準価額 (円)	7,716	6,459	5,100	6,215	5,707	5,035
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	1,050	580	480	480	440
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△3.4	△11.8	32.6	△0.6	△3.8
J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) 騰落率 (%)	—	△3.9	△10.7	36.5	1.7	△0.6
純資産総額 (百万円)	461,020	264,822	151,115	138,640	113,204	90,916

(注1) 比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

(注2) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

(注3) J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに大和投資信託が円換算したものです。J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

## 投資環境について

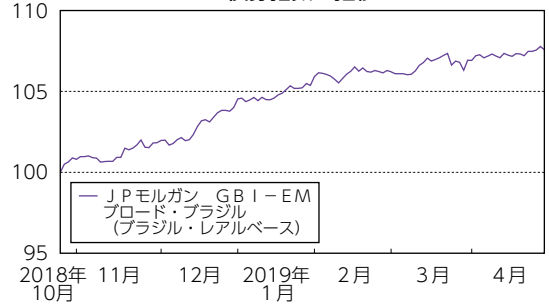
(2018.10.26~2019.4.25)

### ■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は低下（債券価格は上昇）しました。

ブラジル債券市況は、当作成期首より、ボルソナロ氏が大統領選挙に勝利したことを好感したことや、インフレ率が安定した推移となったことで、金利は低下しました。その後は、議会と大統領の関係が懸念された場面や承認プロセスの遅れが見られた場面で金利が一時的に上昇しましたが、当作成期末にかけて年金改革法案承認の第一段階である下院憲法司法委員会を通過したことにより、金利は低下しました。

債券指数の推移



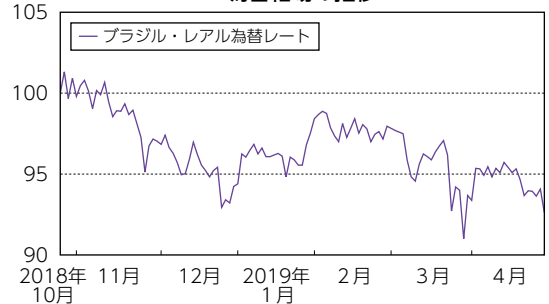
(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

### ■為替相場

ブラジル・リアル対円為替相場は下落しました。

ブラジル・リアル対円為替相場は、当作成期首より、ボルソナロ氏が大統領選挙に勝利したことを好感して上昇しました。その後は、ブラジルの主要輸出品目の一つである鉄鉱石の価格が下落する中で、大統領選挙後の改革期待で買われていた反動もあり、リアルは下落しました。2019年初以降は、米国の利上げ期待が後退したことでリアルは一時上昇しました。しかしその後、世界的な景気後退懸念が高まりリスク回避の動きが進んだことや、年金改革法案の審議が当初想定されていたスピードで進展していないこと、また米国の利下げ期待が後退したことで、リアルは売られました。

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

## ポートフォリオについて

(2018.10.26～2019.4.25)

### ■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

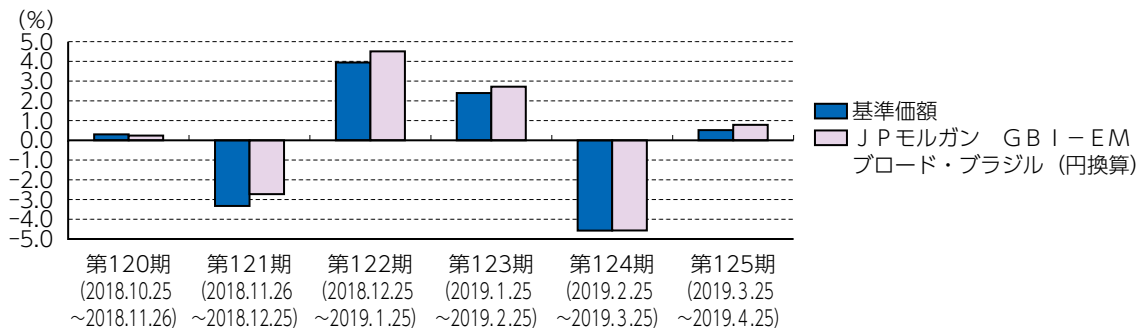
### ■ブラジル・ボンド・マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
	2018年10月26日 ～2018年11月26日	2018年11月27日 ～2018年12月25日	2018年12月26日 ～2019年1月25日	2019年1月26日 ～2019年2月25日	2019年2月26日 ～2019年3月25日	2019年3月26日 ～2019年4月25日
<b>当期分配金（税込み）（円）</b>	<b>40</b>	<b>40</b>	<b>30</b>	<b>30</b>	<b>30</b>	<b>30</b>
対基準価額比率（%）	0.75	0.79	0.57	0.56	0.59	0.59
当期の収益（円）	36	28	30	30	28	30
当期の収益以外（円）	3	11	—	—	2	—
翌期繰越分配対象額（円）	141	130	135	142	140	141

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 36.23円	✓ 28.71円	✓ 34.39円	✓ 37.34円	✓ 27.99円	✓ 30.54円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	112.03	112.40	112.59	112.87	113.28	113.80
(d) 分配準備積立金	✓ 33.67	✓ 29.70	18.34	22.58	✓ 29.69	27.39
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	181.95	170.83	165.32	172.80	170.97	171.74
(f) 分配金	40.00	40.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	141.95	130.83	135.32	142.80	140.97	141.74

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### 当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。



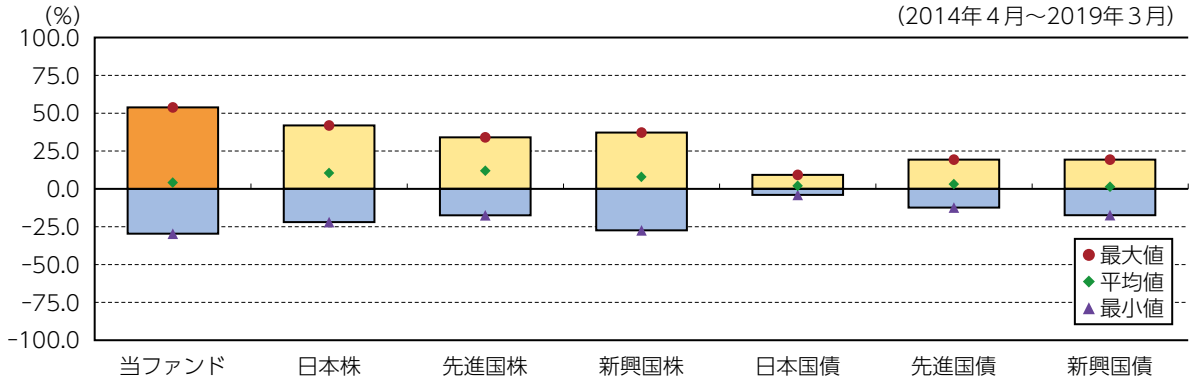
## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ブラジル・ボンド・マザーファンドの受益証券
	ブラジル・ボンド・マザーファンド	ブラジル・リアル建債券
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>ロ. 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50%程度以上とします。</p> <p>ハ. 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ユニバンク銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	





## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	53.8	41.9	34.1	37.2	9.3	19.3	19.3
平均値	4.2	10.5	12.0	7.9	2.0	3.2	1.4
最小値	△29.6	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

- ①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。
- ②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。
- ③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※資産クラスについて

日本株……………東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株……………MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………NOMURA-BPI国債

先進国債……………FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（円ベース）

※指数について

●TOPIXは東証が算出・公表し、指数値、商標など一切の権利は株式会社東京証券取引所が所有しています。●MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。●NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI国債の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。●JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.



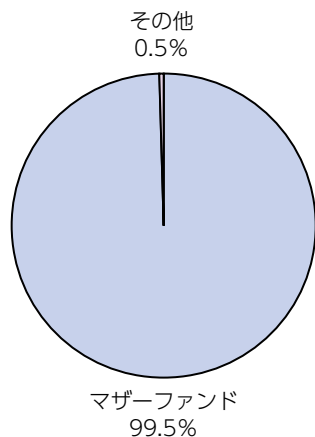
# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

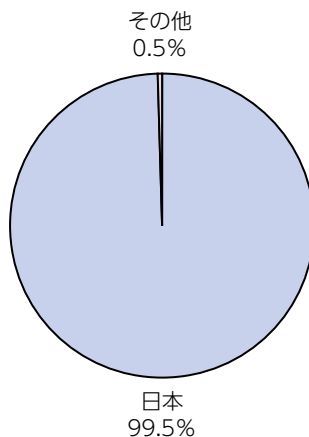
### 組入ファンド等

	比率
ブラジル・ボンド・マザーファンド	99.5%
その他	0.5%

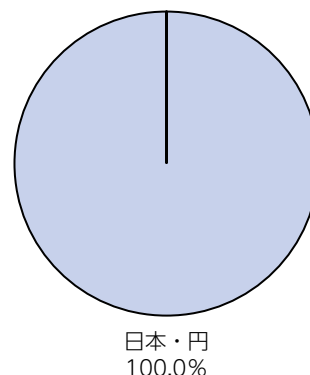
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



(注1) 上記データは2019年4月25日現在のものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

※当ファンドは、上記組入ファンドを通じて実質的な運用を行っています。次ページの「組入上位ファンドの概要」には、組入上位3ファンドまでのファンドの内容を掲載しています。

## 純資産等

項目	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末	第124期末	第125期末
	2018年11月26日	2018年12月25日	2019年1月25日	2019年2月25日	2019年3月25日	2019年4月25日
純資産総額	98,708,170,218円	93,885,477,314円	96,562,830,435円	96,855,696,040円	91,312,921,724円	90,916,546,760円
受益権総口数	187,552,369,801口	185,988,544,119口	185,075,953,825口	182,320,855,205口	181,201,692,142口	180,561,357,408口
1万口当り基準価額	5,263円	5,048円	5,217円	5,312円	5,039円	5,035円

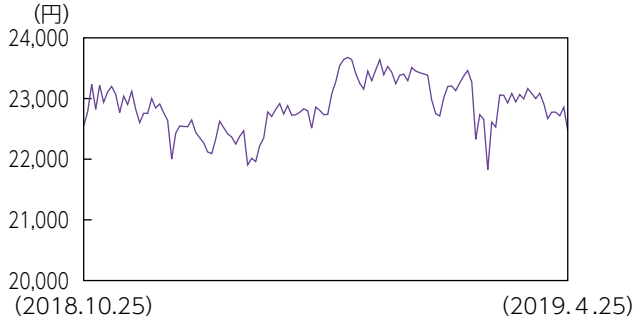
\* 当作成期間（第120期～第125期）中における追加設定元本額は7,363,674,533円、同解約元本額は17,729,187,382円です。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## 組入上位ファンドの概要

◆ブラジル・ボンド・マザーファンド（作成対象期間 2018年10月26日～2019年4月25日）

### ■基準価額の推移



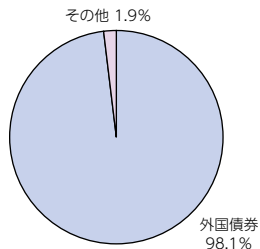
### ■1万口当りの費用の明細

項 目	
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	15 (15)
合 計	15

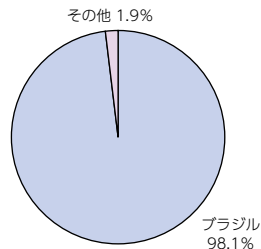
### ■組入上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
Brazil Letras do Tesouro Nacional 2020/7/1	ブラジル・レアル	27.1%
Brazil Letras do Tesouro Nacional 2021/7/1	ブラジル・レアル	20.3
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F 10.0% 2021/1/1	ブラジル・レアル	17.9
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F 10.0% 2023/1/1	ブラジル・レアル	16.0
Brazil Letras do Tesouro Nacional 2020/1/1	ブラジル・レアル	8.4
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F 10.0% 2025/1/1	ブラジル・レアル	8.3
組入銘柄数	6銘柄	

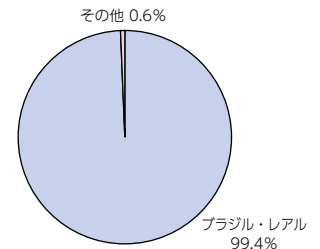
### ■資産別配分



### ■国別配分



### ■通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当りの費用の明細は組入ファンドの直近の作成対象期間のものであります。

(注2) 1万口当りの費用の明細における費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。また、円未満を四捨五入してあります。

(注3) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

(注5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

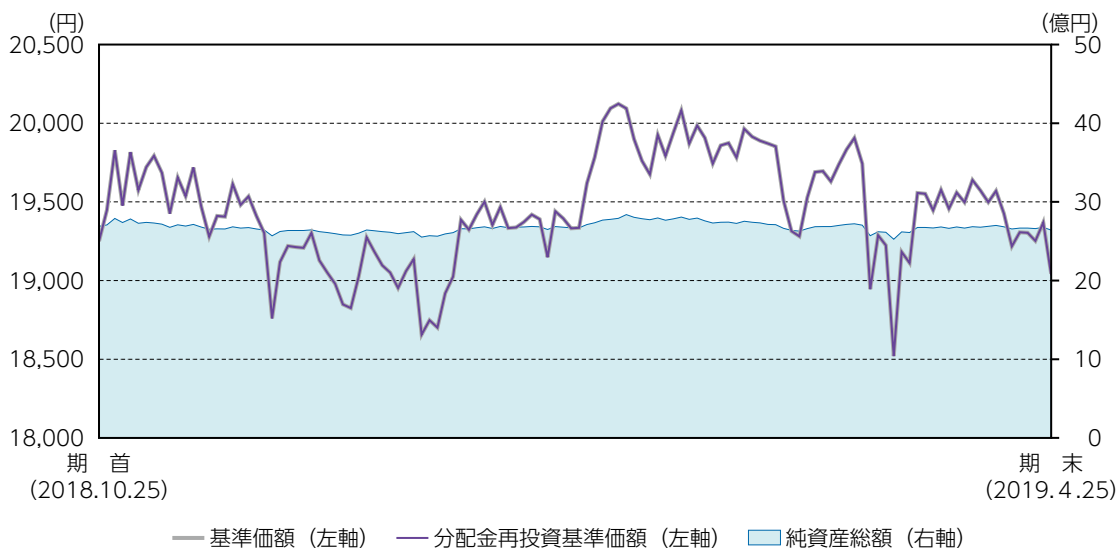
\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

年2回決算型



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：19,250円

期末：19,033円（分配金10円）

騰落率：△1.1%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことおよび利息収入は基準価額の上昇要因となりましたが、ブラジル・リアルが対円で下落したことが基準価額の主な下落要因となり、当作成期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2018.10.26~2019.4.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	140円	0.720%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は19,457円です。
(投 信 会 社)	(62)	(0.318)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(74)	(0.381)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(4)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	14	0.070	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(13)	(0.066)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	154	0.790	

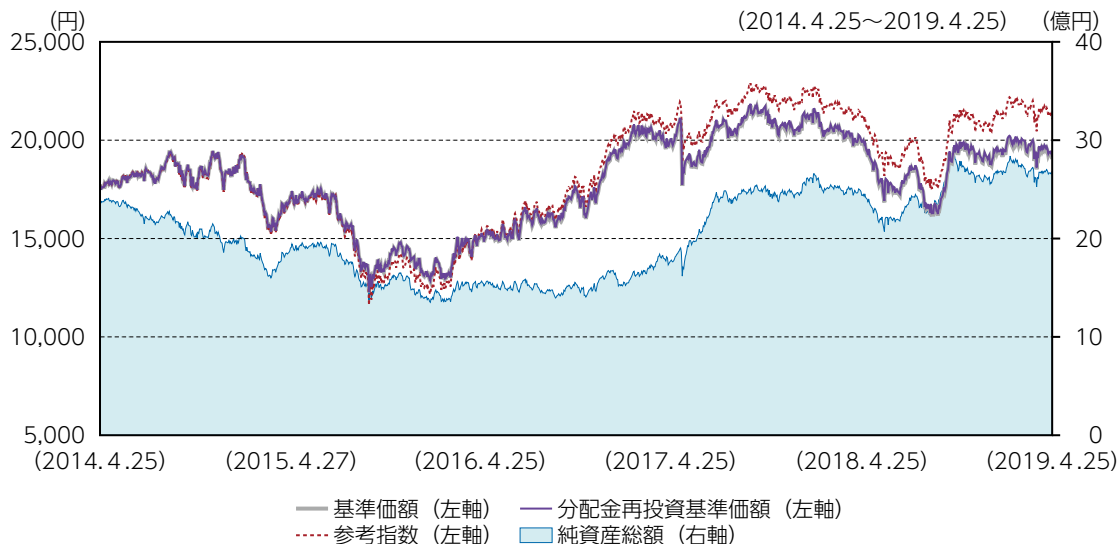
(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 参考指数は、2014年4月25日の基準価額をもとに指数化したものです。

\*参考指数は J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) です。

		2014年4月25日 期初	2015年4月27日 決算日	2016年4月25日 決算日	2017年4月25日 決算日	2018年4月25日 決算日	2019年4月25日 決算日
基準価額	(円)	17,764	17,137	15,082	19,984	19,822	19,033
期間分配金合計 (税込み)	(円)	—	20	20	20	20	20
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)		—	△3.4	△11.9	32.6	△0.7	△3.9
J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) 騰落率 (%)		—	△3.9	△10.7	36.5	1.7	△0.6
純資産総額	(百万円)	2,400	1,908	1,548	1,771	2,438	2,640

(注1) 比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

(注2) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

(注3) J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに大和投資信託が円換算したものです。J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

## 投資環境について

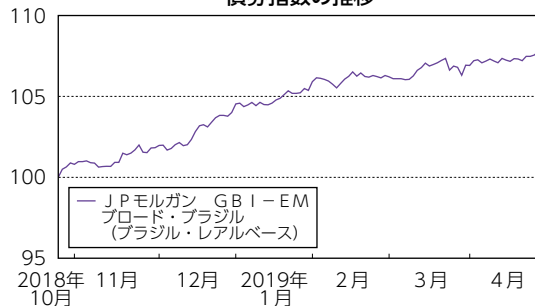
(2018.10.26~2019.4.25)

## ■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は低下（債券価格は上昇）しました。

ブラジル債券市況は、当作成期首より、ボルソナロ氏が大統領選挙に勝利したことを好感したことや、インフレ率が安定した推移となったことで、金利は低下しました。その後は、議会と大統領の関係が懸念された場面や承認プロセスの遅れが見られた場面で金利が一時的に上昇しましたが、当作成期末にかけて年金改革法案承認の第一段階である下院憲法司法委員会を通過したことにより、金利は低下しました。

債券指数の推移



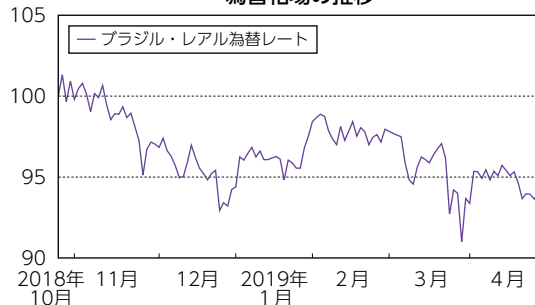
(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

## ■為替相場

ブラジル・リアル対円為替相場は下落しました。

ブラジル・リアル対円為替相場は、当作成期首より、ボルソナロ氏が大統領選挙に勝利したことを好感して上昇しました。その後は、ブラジルの主要輸出品目の一つである鉄鉱石の価格が下落する中で、大統領選挙後の改革期待で買われていた反動もあり、リアルは下落しました。2019年初以降は、米国の利上げ期待が後退したことでリアルは一時上昇しました。しかしその後、世界的な景気後退懸念が高まりリスク回避の動きが進んだことや、年金改革法案の審議が当初想定されていたスピードで進展していないこと、また米国の利下げ期待が後退したことで、リアルは売られました。

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

## ポートフォリオについて

(2018.10.26~2019.4.25)

### ■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

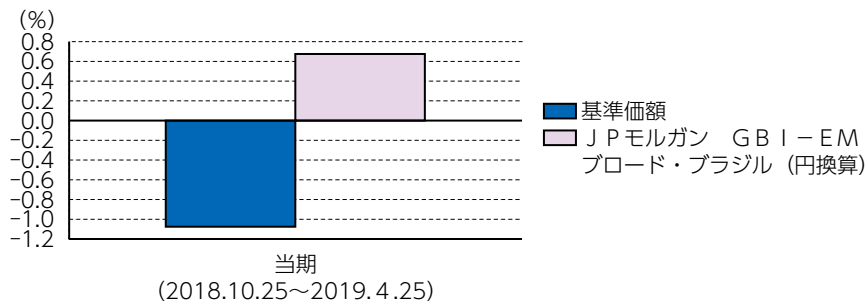
### ■ブラジル・ボンド・マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。





## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年10月26日 ～2019年4月25日	
<b>当期分配金（税込み）</b> (円)		<b>10</b>
対基準価額比率 (%)		0.05
当期の収益 (円)		10
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		17,885

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	686.84円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		14,197.42
(d) 分配準備積立金		3,011.42
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		17,895.69
(f) 分配金		10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		17,885.69

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

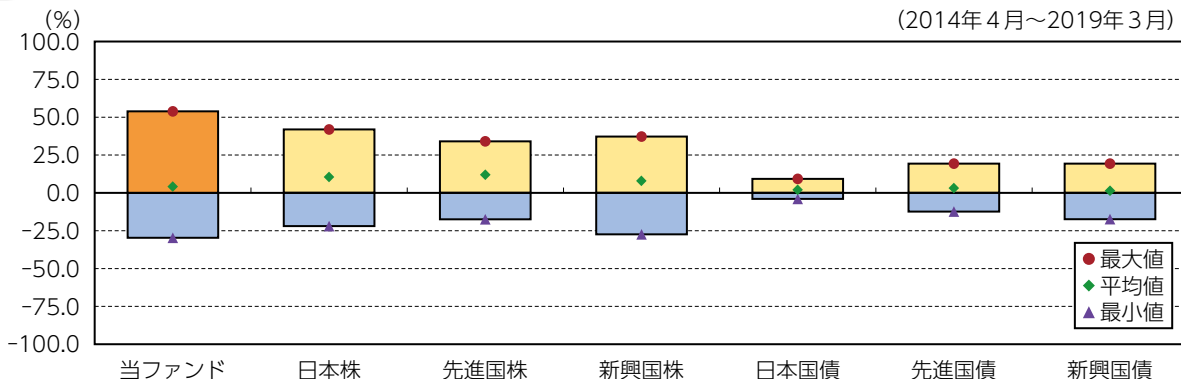


## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ブラジル・ボンド・マザーファンドの受益証券
	ブラジル・ボンド・マザーファンド	ブラジル・リアル建債券
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>ロ. 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50%程度以上とします。</p> <p>ハ. 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ユニバンク銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	



## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	53.9	41.9	34.1	37.2	9.3	19.3	19.3
平均値	4.1	10.5	12.0	7.9	2.0	3.2	1.4
最小値	△29.7	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

- ①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。
- ②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。
- ③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※資産クラスについて

日本株……………東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株……………MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………NOMURA-BPI 国債

先進国債……………FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………J.P. Morgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（円ベース）

※指数について

●TOPIXは東証が算出・公表し、指数値、商標など一切の権利は株式会社東京証券取引所が所有しています。●MSCI コクサイ・インデックスおよびMSCI エマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。●NOMURA-BPI 国債は、野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI 国債の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●FTSE 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。●J.P. Morgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.



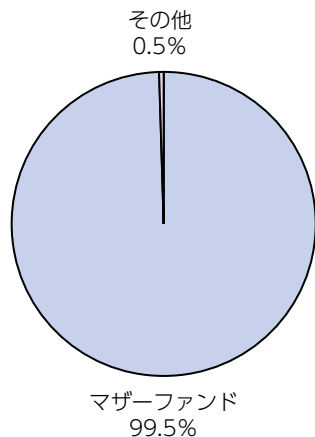
# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

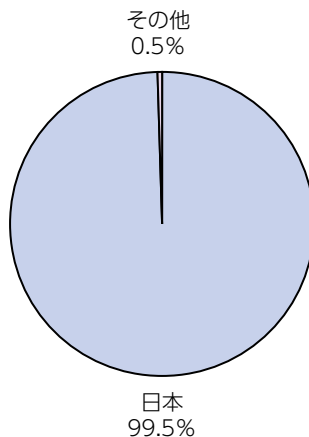
### 組入ファンド等

	比率
ブラジル・ボンド・マザーファンド	99.5%
その他	0.5%

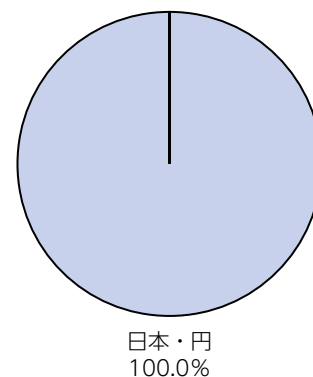
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



(注1) 上記データは2019年4月25日現在のものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

※当ファンドは、上記組入ファンドを通じて実質的な運用を行っています。「組入上位ファンドの概要」には、組入上位3ファンドまでのファンドの内容を掲載しています。

## 純資産等

項目	当期末
	2019年4月25日
純資産総額	2,640,918,791円
受益権総口数	1,387,558,701口
1万口当り基準価額	19,033円

\* 当中中における追加設定元本額は197,765,259円、同解約元本額は207,603,115円です。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## 組入上位ファンドの概要

- ◆ **ブラジル・ボンド・マザーファンド** (作成対象期間 2018年10月26日～2019年4月25日)  
10ページをご参照ください。